

地域づくり協議会だより

輝け！ にしなり

発行者：西成連区地域づくり協議会 令和2年12月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎ 28-9002

◆より良い協議会をめざし「専門委員会」開催◆

西成連区地域づくり協議会の今後の在り方を協議する「専門委員会」が10月27日(火)に開催されました。会議には、地域づくり協議会から加藤正夫会長を始め、副会長、6部会長が、また町会長協議会からは村上史郎会長以下4校区長、その経験者、事務局合わせて17名が参加。協議会の今後について意見が交わされました。

会議では、地域づくり協議会と町会長協議会との連携の必要性や、各種事業の実施方法、部会の再編成などが協議され、この内容を各校区で審議したうえで、次回会議を11月20日(金)に開催する事となりました。



◆アンケート調査の結果について◆

本年も残すところひと月となりました。今年は、新型コロナウイルスのため、殆どの事業が中止または縮小となり、連区民の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

このような状況の中、地域づくり協議会では10月1日から31日までインターネット等で連区民の皆様へ地域づくり協議会の事業についてアンケート調査を実施しましたところ、貴重なご意見が寄せられました。主な意見は次のとおりです。

希望する行事について 主なもの(記述回答)	・花火大会を是非 ・これまでの日程にとらわれることなく、三密を避けた実施方法、やり方の模索 ・芸能活動(詩吟、コーラス、唄)等の発表の場をつくって欲しい
----------------------------------	--

お寄せいただいたご意見を参考に、地域住民の連帯と連携、ふれあいをめざし各種事業を展開して行きたいと考えております。皆様のご協力をお願いします。

◆西成連区敬老会について◆

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢の方をお祝いする敬老会事業。今年は、新型コロナウイルスのため、式典、アトラクションを中止し、お祝い品が配られました。

対象となる75歳以上(昭和20年12月31日までに出生)の方は、次のとおりです。

対象者人数	令和2年8月1日時点	令和元年8月1日時点	前年比較
瀬部校区	1,470人	1,416人	54人
西成校区	2,152人	2,104人	48人
赤見校区	645人	629人	16人
浅野校区	1,244人	1,225人	19人
西成連区 合計	5,511人	5,374人	137人
一宮市内 合計	55,505人	54,564人	941人

また、数え100歳以上(大正10年12月31日までに出生)の方にはお祝い金が贈られました。

対象者人数	数え100歳 以上の方	左記の内新たに数え100歳を迎えられた方
西成連区	22人	7人
	(男5人:女17人)	(男1人:女6人)
一宮市内	264人	100人
	(男26人:女238人)	(男16人:女84人)

(令和2年9月15日現在)

西成連区内の最高齢は、男性が108歳(2人)、女性が104歳(3人)

一宮市内の最高齢は、男女とも108歳

◆時之島公民館が9月末に新規オープン◆

9月26日(土)時之島公民館の竣工式と内覧会があり、中野市長や関係役員が出席され開館を祝いました。

旧館の老朽化で60年ぶりの建て替えとなった新しい建物は、平屋で東濃ひのきを使い、木の香いっぱいのユニークな公民館です。旧公民館からおよそ100メートル西の道路沿いに建設され、駐車場も広く新しい地域文化の拠点としての利用が期待されます。



外観



ひのきが香る室内